

令和7年度 府中市立矢崎小学校授業改善推進プラン（各学年の取組）

第6学年における各教科で取り組む授業改善の具体的な取組

教科	1教科の特質を踏まえた課題	課題解決のための授業改善策	達成の状況	
			2学期末	年度末
国語	①「書くこと」において、目的や意図に応じて自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。 ②文章全体の構成や展開が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章や友達の文章のよいところを見付けること。 ③思考に関わる語句の量を増やし、話や文章の中で使い、語彙を豊かにすること。	①書く目的や意図を明確にし、効果的な方法を判断しながら、文章のどこを詳しく、簡単に書けばよいかを検討して、工夫できるようにさせる。【決定】【表現】 ②互いの書いた文章を読み合い、目的や意図に応じた文章の構成になっているかなど、感想や意見を述べ合い、互いのよさを見付けたり、自分の表現に生かしたりすることができるようにさせる。【対話】 ③「言葉の宝箱」などの資料を活用して、接続詞や文末表現などを用いて思考に関わる語句を文章の中で使い、類義語や対義語など語句と語句の関係などへの理解を通して、語彙を豊かにさせる。【発見】		
算数	①文章問題において、問題文の内容を図や表、グラフに表して考えること。 ②課題に対して、自分の考えを説明すること。	①数直線図、4マス関係表、面積図などを使って、「分かっていること」「求めたいこと」等、整理することを常に意識できるようにさせる。【決定】 ②自分の考えを伝える場面で、友達の考えを自分の言葉で説明したり、まとめたりする場面を設ける。【対話】【表現】		
理科	①仕組みや性質、規則性及び働きについて、より妥当な考えをつくりだす力を養うこと。 ②観察や実験結果をもとに分かった事実から考察すること。 ③実験器具の名称や使用方法を正しく理解すること。	①既習事項や生活経験を基に、課題に対する予想や解決方法を考えさせる。実験後に予想と結果を振り返る時間を設け、その妥当性について検討できるようにさせる。【発見】【決定】 ②結果と考察の違いを明確に指導する。考察は「結果から考えられること」とし、話し合いながら考察を立てさせるようにさせる。【対話】【表現】 ③実物を用いて名称を確認したり、各時間の授業を展開したりする。【決定】		
社会	①実際の社会課題と学習内容を結び付け考えること。 ②我が国の政治のはたらき、歴史や文化、国際について自ら課題を設定し、探究的に学習をすすめ、社会的なものの見方・考え方を深めること。	①時事問題や地域の社会的現象を提示し、思考させることで、より身近な問題として捉えられるようにさせる。【発見】 ②課題について、様々な資料をもとにまとめさせる。課題について自分の考えを明確にもち、文章で説明したり、友達と議論したりできるようにさせる。【対話】【表現】		
音楽	①曲想にふさわしい伸びのある響きのある声で歌うこと。 ②曲想にふさわしい演奏技能を習得すること。	①様々な発声練習を多く取り入れ、響きのある声の出し方に慣れさせる。【決定】 ②ペア学習やグループ学習を多く取り入れ、互いに聴き合う場を多く設定する。【対話】		
図画工作	①これまで学んできた表現方法の中から、自身のイメージに適したものを選択し、自分なりの表現を探究すること。 ②作品のテーマや構成を、作例に頼らず、自分自身の興味関心や思いを基に、自分自身で決定すること。	①既習事項を振り返る時間を設け、自身の表現に合うものを選んだり、工夫して新たな表現を見付けたりできるよう指導する。【選択】【表現】 ②全体への作例提示を止め、必要な児童に適宜提示すると共に、自分自身の興味関心を振り返る時間を設け、これを基に作品のテーマを決定できるよう指導する。【決定】		
家庭	①家庭生活や地域の人々との関わりをよりよくしようと工夫すること。 ②家庭科の授業内容と、家庭生活を結び付けて考えられるようにすること。	①調理や清掃など、学習を通して身に付けた技能や知識を家庭でも実践できるように課題を設定し、家庭でも取り組ませる。【発見】 ②実践内容を共有する場面を設け、自分の生活にも生かしていけるように指導する。【表現】		
体育	①自分の運動の課題を見付け、その解決の仕方を考えたり、練習の場を選んだりすること。 ②振り返りから自己やグループの課題を見付けること。	①自己の課題を捉えられるように単元初めに身に付けたい動きを提示する。また、課題の解決につながる場や練習方法を選択させる。【発見】【決定】 ②ワークシートをもとに自身やグループの変容に気付かせる。【対話】		

令和7年度 府中市立矢崎小学校授業改善推進プラン（各学年の取組）

	③力強く体を動かす楽しさを味わわせること。(R7 体力テストの結果より、筋力・持久力・瞬発力を中 心に)	③準備運動や主運動につながる動きに様々な運 動を取り入れる。【発見】		
外国語	①実際のコミュニケーションにおいて活用できる基 礎的な技能を身に付けること。 ②自分の考えや気持ち等を伝え合うことができ る基礎的な力を養うこと。	①シンプルなドリルを多く取り入れて、語句、文を 書き写す時間を設定する。【発見】 ②タスクを設定した聞き取りから問答へ移行する 時間を設ける。【対話】		

※達成の状況は、A：十分達成できている、B：概ね達成できている、C：あまり達成できていない、D：達成できていない
で、2学期末、年度末に評価する。